

平成20年度 第7回
産業界から見た土木高等教育のあり方に関する検討小委員会
議事録

日 時：平成 21 年 1 月 28 日（水） 15：00～17：00

場 所：ルノアール四谷店 3 階 A 会議室

出席者（敬称略）

：村田、井上、上野、尾高、河野、室井、関根、保田、正本
（欠席：東、吉川、吉原、池田、オブザーバー：田中）

- 議 題
1. 議事録の確認
 2. キャリアパス報告書（案）の報告
 3. 親委員会の動向
 4. その他

配布資料 資料－7-1：前回議事録（H20 第4回）

資料－7-2：親委員会報告（PPT）

資料－7-3：親委員会資料

議事概要

1. 前回議事録の確認

資料 7-1 に基づき、前回議事録内容を村田委員長が説明。

2. キャリアパス報告書（案）の報告

村田委員長より、親委員会（1月26日）で行った中間報告の説明を受け、親委員会で出た意見に対して議論。

- ・ 大学の土木の授業は環境系等にシフトしているが、建設業が要求する学科は構造力学・土質工学・コンクリート工学等が上位を占めており、大学が向かっている方向とは大きなギャップが生じている。
- ・ 会社が行うのは実務教育。大学には基礎学力をつける教育を期待する。
- ・ 中間報告書に示した建設生産システムではゼネコンとコンサルの役割が見えないので表現を改善する。
- ・ キャリアパスについては、定量的評価を検討する。次回の小委員会では、定量化の方法についてイメージを議論する。

3. 親委員会の動向

- ・ 村田委員長より、土木工学紹介パンフレット（第Ⅱ案）、ED活動小委員会活動報告、「土木と学校教育会議」検討小委員会について概要説明を受ける。

4. 次回委員会

- ・ 日時：平成 21 年 2 月 25 日（水） 15：00～17：00

以 上